

川崎警察署地方審視伊東藤平	別紙ノ通り	不詳	成昭和十二年六月二日
要求事項	<p>(解決條件)</p> <p>一、新採用者ハ從業員ノ自由意思ニ依リテ加入スルベシ</p> <p>二、組合加入ハ從業員ノ自由意思ニ依リテ加入スルベシ</p> <p>三、新採用者ハ從業員ノ自由意思ニ依リテ加入スルベシ</p> <p>四、復職者成川英吉</p> <p>(新採用者)</p> <p>菊地藤三、野崎重</p> <p>但シ新採用者ハ從業員ノ自由意思ニ依リテ加入スルベシ</p> <p>六、六名ノ解雇者ハ任意解雇ス</p> <p>四、解雇者ニ對シテハ規定手當ノ外同種金トシテ壹千貳百圓ヲ支給ス</p>	<p>會社ハ新採用者ニ對シテハ從業員ノ自由意思ニ依リテ加入スルベシ</p> <p>以上ノ數額係從業員ノ自由意思ニ依リテ加入スルベシ</p> <p>一括セラルナリ</p> <p>二、組合加入ハ從業員ノ自由意思ニ依リテ加入スルベシ</p> <p>三、新採用者ハ從業員ノ自由意思ニ依リテ加入スルベシ</p> <p>四、復職者成川英吉</p> <p>(新採用者)</p> <p>菊地藤三、野崎重</p> <p>但シ新採用者ハ從業員ノ自由意思ニ依リテ加入スルベシ</p> <p>六、六名ノ解雇者ハ任意解雇ス</p> <p>四、解雇者ニ對シテハ規定手當ノ外同種金トシテ壹千貳百圓ヲ支給ス</p>	<p>成昭和十二年六月二日</p>

勞働爭議調停(調停法ニ依ラサル)調査表 昭和十二年八月分ノ内

工場並ニ其ノ所在地	東京麥酒株式會社 横濱市鶴見區市場町七九二	事業ノ種類	麥酒製造
全爭議期間	自昭和十二年八月九日 至昭和十二年八月十四日 六日間	資本	百五十萬圓(金額拂込)
使用勞働者總數	男 五四(一五) 女 八(一一) 計 六二(一五)	工場閉鎖	自昭和 年 月 日 至昭和 年 月 日
至リシ事情及其ノ經過並ニ調停解決ノ概要	<p>本工場ハ大正八年創立シ相當ノ成績ヲ擧ゲ居リタルモ其ノ後複雑ナル諸原因ニ依リビール共同販賣業ノ合同資本ニ依リ經營スルコト、ナリ生産制限ヲ受ケ漸ク持續シ居ル状態ニアリ職工ノ待遇ハ比較的好過ナリ、然ルニ七月三十一日就業規則改正ヲ發表シ其ノ停年該當者一名ニ對シ辭職勸告シタルニ端ヲ發シ從業員間ニ於テ内容檢討ノ結果待遇惡化シタル點多クアリトシ左記ノ通り歎願書ヲ提出シタルモ一蹴シタリ依テ全員ヨリ誓約書ヲ取リ歎願書ト共ニ提出シタルヲ以テ止ムナク一應之ヲ受理シタルモ會社側ニ於テハ組長ニ對スル義理或ハ迎合ノ意味ヲ以テ爲シタルモハニシテ其ノ眞意ニ非ズトシ尙當工場方前記状態ナルヲ以テ工場閉鎖スルモ痛手ヲ感ゼズ又組合ニ於テモ此ノ期ニ勢力挽回ヲ企圖シ双方強硬ナル態度ヲ有シ惡化スル形勢アルヲ以テ八月十四日双方ヲ所轄鶴見署ニ招致シ斯ル非當時ニ際紛争ヲ釐ケルハ甚ダ遺憾トスル事ナリトテ兩者白紙一任ヲ求メタル處之ヲ了トシ日支事變終局後適當ナリ時期ニ協議スルコト、シ左記ノ通り一時的解決ヲ見タリ</p>		
加者數	男 五四(一五) 女 八(一一) 計 六二(一五)	工場閉鎖	自昭和 年 月 日 至昭和 年 月 日
日本勞働總同盟關東釀造勞働組	合カヌケト支部	工場閉鎖	自昭和 年 月 日 至昭和 年 月 日